

6月10日(水) 18:30~20:30

会場：静岡県評会議室



第102回定例研究会

だれでも参加できます

## 東アジアの社会福祉

報告者：李 蓮花(リ レンカ) 氏  
(静岡大学人文社会科学部 准教授)

### これからの企画

第103回定例研究会  
「派遣法改正の問題点」  
加茂大樹氏(弁護士)  
・日時...7月17日(金)  
・会場...静岡県評会議室

第8回定期総会&記念講演  
「労働組合運動とはなにか -  
絆のある働き方をもとめて」  
熊沢誠氏(甲南大学名誉教授)  
・日時...8月22日(土)  
・会場...静岡労政会館

第104回定例研究会  
「若者の雇用等の日韓比較」(仮題)  
福島みのり氏(常葉大学講師)  
・日時...9月18日(金)  
・会場...静岡県評会議室

### 日本を映す鏡としての東アジア

近年、東アジア地域の工業化や少子高齢化とともに、社会政策への関心が高まっています。東アジアといえば「進んだ経済、遅れた福祉」というイメージが強いですが、1980年代半ば以降、社会政策の領域においても急激な変化を遂げてきました。

1980年代から90年代初めにかけて、韓国と台湾は権威主義体制から民主主義体制への移行という劇的な政治変化を経験しました。政治的民主化と時期をほぼ同じくして、韓国と台湾の医療保険も選別的な制度から皆保険への飛躍を成し遂げました。

後発近代化と民主化が東アジアの社会政策にもたらした特徴を明らかにし、日本を含む東アジア社会政策論の可能性を展望します。

(参考：李蓮花 著「東アジアにおける後発近代化と社会政策 - 韓国と台湾の医療保険政策」ミネルヴァ書房)

連絡先：〒422-8062 静岡市駿河区稲川 2-2-1 コハラサウスサイドビル7F (静岡県評内)  
静岡県労働研究所 TEL 054-287-1293 FAX 054-286-7973

メール [roudouadv@wave.wbs.ne.jp](mailto:roudouadv@wave.wbs.ne.jp) ホームページ <http://www.geocities.jp/shizuokarouken/>